

登録チームの皆様へ

平成26年3月18日
長野県ミニバスケットボール連盟
会長 塩入 信一
(担当 競技委員会)

長野県ミニバスケットボール連盟主催大会の取り組み方法について

浅春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より、ミニバスケットボールの普及、発展にご尽力いただき心より感謝申し上げます。

さて、県ミニ連盟では主催大会の取り組みについて、平成21年2月2日付けのアンケート調査の結果を基に、同年4月11日の定例理事会で協議し、平成21年度の優勝大会より取り組み方法を変更して現在に至っております。しかし、定例理事会において毎年シードチームの扱いなど意見が出されております。

そのため、常任理事会にて協議した結果、平成26年度においては下記の方法で大会を実施することといたしましたので報告します。(定例理事会で内容説明いたします。)

なお、連盟では、「友情・ほほえみ・フェアプレイの精神」を大切にしながら、引き続き取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

記

1 優勝大会の取り組みを一部変更し、選手権地区大会のシード権や組み合わせに反映させます。

2 具体的な方法

(1) 優勝大会の取り組み

- ア 前年度の選手権地区大会ベスト8チーム(シードチーム)は、優勝大会に出場すること。
- イ シードチーム、チャレンジチームは土曜日、日曜日の2日間の大会日程とし、地元地区で行う。
- ウ シードチームは1日目、1位から4位、5位から8位のリーグ戦(総当たり)を行い、上位2チーム下位2チームに選抜し、2日目はトーナメント戦を行い、当該年度の順位とシード権を決める。(トーナメント組み合わせ及び選手権地区大会シード位置は別途資料参考)
- エ チャレンジチームは8チームとし、4チーム1ブロックのリーグ戦を行い、上位2チーム下位2チームに選抜し、2日目はトーナメント戦を行い、上位4チームに当該年度のチャレンジ権を与え、選手権地区大会組み合わせに反映させる。(施行初年度につきチャレンジ8チームは、参加申し込みチームから当該地区常任理事の意見を参考に常任理事会で決定する。)

- オ シードチームとチャレンジチームの優勝大会参加料は、1チーム10,000円とする。
- カ Bレベル以下で申請したチームは、今までのとおり日曜日開催とし、地区を超えて交流が図れるようにする。
- キ シードチームが大会に出場しない場合は、繰り上げてシード権を与える。
- ク 順位の決定方法は、全国選抜長野県大会と同じとする。

(2) 選手権大会の取り組み (選手権地区大会シード位置は別紙資料参照)

- ア 前年度の選手権地区大会ベスト8のチームで優勝大会に出場し、当該年度順位が確定したチームに新年度のシード権を与える。
- イ シード権のあるチームが大会に出場しない場合は、繰り上げてシード権を与える。
- ウ 優勝大会チャレンジチームの上位4チームに当該年度のチャレンジ権を与え、選手権地区大会組み合わせに反映させる。
- エ 上記以外のチームは、フリー抽選とする。
- オ 上記の組み合わせ内規に配慮しながら、公開の責任抽選を実施する。
- カ 1日目にベスト4までを決め、2日目の試合数はチーム2試合とする。

以上